

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場取引所 東 福

上場会社名 コーアツ工業株式会社

コード番号 1743 URL <http://www.koatsuind.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 純孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 西 成人

TEL 099-229-8181

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	4,375	24.3	225	820.3	224	865.2	201	466.4
25年9月期第2四半期	3,520	△3.9	24	△88.8	23	△89.4	35	△83.9

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 211百万円 (158.4%) 25年9月期第2四半期 81百万円 (△63.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	26.57	—
25年9月期第2四半期	4.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第2四半期	10,553	6,174	58.5
25年9月期	9,764	6,001	61.5

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 6,174百万円 25年9月期 6,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,422	9.9	88	577.5	85	523.0	72	38.7	9.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期2Q	7,600,000 株	25年9月期	7,600,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年9月期2Q	10,662 株	25年9月期	10,499 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年9月期2Q	7,589,406 株	25年9月期2Q	7,589,838 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日本銀行による経済・金融政策を背景に、緩やかな景気回復持ち直しの動きが見られるなど堅調に推移しております。

建設業界におきましては、復興関連事業や耐震補強事業等で回復が見込まれますが、受注物件の獲得競争や労務費・材料費の高騰等が影響しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は当期経営基本方針として「発注量の多い地域への重点的な営業活動と技術提案力・企業評点向上による受注獲得と、原価低減による収益力アップを図る。」を掲げ、鋭意努力してまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、43億75百万円と前年同四半期に比し8億54百万円（24.3%増）増加となりました。売上高の増加、工事原価の圧縮により経常利益は2億24百万円と前年同四半期に比し2億円（865.2%増）増加、四半期純利益は2億1百万円と前年同四半期に比し1億66百万円（466.4%増）増加しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

a. 建設事業

当第2四半期連結累計期間における建設事業の完成工事高は、36億15百万円（前年同四半期比33.9%増）となりました。主な完成工事は、北九州市 都市モノレール小倉線PC桁他補修工事（24-10）2億41百万円（うち当連結累計期間完成工事高1億31百万円）、鹿児島県 道路改築工事（知覧道路24-2工区）2億37百万円（うち当連結累計期間完成工事高72百万円）等であります。完成工事高の増加により営業利益は3億39百万円（前年同四半期比135.2%増）となりました。

b. コンクリート製品事業

当第2四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の売上高は、6億86百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。自社製品売上高の増加に伴う売上原価率の低減により営業利益は39百万円（前年同四半期比36.2%増）となりました。

c. 不動産事業

当第2四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は、41百万円（前年同四半期比7.9%減）となりました。売上高の減少により営業利益は10百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は105億53百万円で、前連結会計年度末に比し7億88百万円増加しました。主な要因は現金預金が3億57百万円、受取手形・完成工事未収入金等が5億2百万円増加したことによるものであります。

負債は43億78百万円で、前連結会計年度末に比し6億15百万円増加しました。主な要因は未成工事受入金が1億27百万円減少した一方、支払手形・工事未払金等が3億97百万円、長期借入金が68百万円増加したことによるものであります。

純資産は61億74百万円で、前連結会計年度末に比し1億73百万円増加しました。主な要因は利益剰余金の増加額1億63百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月の業績予想につきましては、平成25年11月8日に公表しました「平成25年9月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	418,228	775,737
受取手形・完成工事未収入金等	1,621,974	2,124,150
販売用不動産	119,225	119,225
未成工事支出金	162,874	32,362
商品及び製品	168,183	160,521
仕掛品	4,666	4,445
材料貯蔵品	36,438	31,425
その他	165,588	131,619
貸倒引当金	△6,808	△8,314
流動資産合計	2,690,370	3,371,172
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,204,408	1,184,312
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	233,265	200,825
土地	4,261,315	4,261,150
リース資産(純額)	—	157,530
建設仮勘定	22,924	23,419
有形固定資産合計	5,721,914	5,827,238
無形固定資産	35,212	31,837
投資その他の資産		
投資有価証券	1,045,633	1,060,211
その他	568,630	559,592
貸倒引当金	△296,851	△296,817
投資その他の資産合計	1,317,411	1,322,986
固定資産合計	7,074,538	7,182,062
資産合計	9,764,909	10,553,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,440,915	1,838,406
短期借入金	722,384	712,384
未払法人税等	22,021	34,730
未成工事受入金	358,248	231,217
完成工事補償引当金	5,000	4,100
工事損失引当金	27,568	3,442
賞与引当金	9,790	45,392
その他	205,741	312,217
流動負債合計	2,791,670	3,181,890
固定負債		
長期借入金	885,517	954,325
その他	86,148	242,345
固定負債合計	971,665	1,196,670
負債合計	3,763,336	4,378,561
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	3,329,975	3,493,690
自己株式	△3,320	△3,353
株主資本合計	5,924,154	6,087,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,418	86,835
その他の包括利益累計額合計	77,418	86,835
純資産合計	6,001,573	6,174,673
負債純資産合計	9,764,909	10,553,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	3,520,833	4,375,388
売上原価	3,144,101	3,786,581
売上総利益	376,731	588,806
販売費及び一般管理費	352,250	363,499
営業利益	24,480	225,306
営業外収益		
受取利息	111	75
受取配当金	2,428	2,722
受取賃貸料	4,906	4,167
作業くず売却益	814	2,720
その他	8,164	3,503
営業外収益合計	16,424	13,189
営業外費用		
支払利息	13,128	11,253
支払保証料	2,016	3,042
その他	2,534	24
営業外費用合計	17,680	14,319
経常利益	23,225	224,176
特別利益		
固定資産売却益	18,645	4,980
特別利益合計	18,645	4,980
特別損失		
固定資産売却損	—	16
固定資産除却損	218	—
特別損失合計	218	16
税金等調整前四半期純利益	41,652	229,141
法人税、住民税及び事業税	9,644	30,747
法人税等調整額	△3,598	△3,268
法人税等合計	6,045	27,478
少数株主損益調整前四半期純利益	35,606	201,662
四半期純利益	35,606	201,662

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	35,606	201,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,082	9,417
その他の包括利益合計	46,082	9,417
四半期包括利益	81,689	211,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,689	211,079
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	41,652	229,141
減価償却費	93,614	86,474
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,184	1,471
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	1,400	△900
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△1,810	△24,126
賞与引当金の増減額(△は減少)	320	35,602
受取利息及び受取配当金	△2,539	△2,797
支払利息	13,128	11,253
有形固定資産除売却損益(△は益)	△18,426	△4,964
売上債権の増減額(△は増加)	△619,998	△499,739
未成工事支出金の増減額(△は増加)	40,759	130,512
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△18,394	12,896
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△59,188	32,265
仕入債務の増減額(△は減少)	384,050	397,490
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△159,241	△127,241
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△111,245	96,439
その他	3,089	16,237
小計	△409,645	390,015
利息及び配当金の受取額	2,539	2,798
利息の支払額	△14,304	△11,743
法人税等の支払額	△18,203	△19,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	△439,613	361,712
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△112,130	△36,805
有形固定資産の売却による収入	55,000	9,593
貸付金の回収による収入	197	206
その他	4,790	440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,142	△26,564
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	410,000	70,000
長期借入れによる収入	50,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△174,592	△311,192
自己株式の取得による支出	△76	△32
リース債務の返済による支出	—	△1,770
配当金の支払額	△35,611	△34,643
財務活動によるキャッシュ・フロー	249,719	22,361
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△242,036	357,508
現金及び現金同等物の期首残高	616,078	298,228
現金及び現金同等物の四半期末残高	374,042	655,737

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産賃貸 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,700,794	743,497	45,285	3,489,578	31,255	—	3,520,833
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	59,040	655	59,696	1,615	△61,312	—
計	2,700,794	802,538	45,941	3,549,274	32,870	△61,312	3,520,833
セグメント利益	144,127	28,700	13,639	186,467	4,691	△166,678	24,480

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおり
ます。

2. セグメント利益調整額△166,678千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,615,409	686,207	41,685	4,343,302	32,085	—	4,375,388
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	122,716	415	123,132	1,315	△124,447	—
計	3,615,409	808,924	42,101	4,466,434	33,401	△124,447	4,375,388
セグメント利益	339,035	39,101	10,734	388,871	5,115	△168,679	225,306

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおり
ます。

2. セグメント利益調整額△168,679千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。